

令和元年度事業 「第1回講演会」開催のご報告

- ◆ 開催日時 令和元年8月27日（火）10時00分～16時15分
- ◆ テーマ ① 2019年10月施行特定処遇改善加算と認知症グループホームを巡る若干の諸問題について
介護保険サービス等に関する消費税の取扱いについて
② 水害避難計画を作ろう！～水害や土砂災害から、利用者・職員の命を守るために～
- ◆ 講師 公益社団法人日本認知症グループホーム協会 東京都支部長 宮長定男氏
- ◆ 会場 八戸市津波防災センター
- ◆ 参加人数 （計）49名

・2019年8月27日（火）日本認知症グループホーム協会東京都支部長をされております宮長定男先生をお招きし、令和元年度第1回講演会を開催いたしました。講演会は2部構成で、第1部では今年10月の介護報酬改定に伴い新設される「介護職員等特定処遇改善加算および消費税の取り扱い」の内容について。また、私達グループホームがどうやってこの状況を切り抜けていくかについてご講演いただきました。

第2部では、「水防法・土砂災害防止法」が平成29年6月29日に改正されたことを踏まえ、これらの法改正の発端となった岩手県岩泉町の水害（死者・行方不明者21人。内、GH楽しんで入居者9名が死亡）について振り返るとともに、自事業所において水害や土砂災害から利用者・職員の命を守るために必要となる「水害避難計画」の作成方法についてご講演いただきました。その後、宮永先生から与えられた課題（仮設事業所の立地図）に対する避難方法（手段等）についてグループワーク（8G）を行い全グループより発表をしていただきました。

受講した皆さんからは、介護職員等特定処遇改善加算の仕組みやグループホームの課題（全国35.2%が赤字。入居利用率の低さ⇒地域から選ばれる事業所の確立等。）について、「当該加算創設の背景や宮長先生の法人事業所による具体的な取組みの説明があったので、とても分かりやすく、自事業所の現状や今後の取組みについて真剣に考える機会となった」、「水害避難計画について早速見直したい」などの感想がありました。



宮長定男 先生（ご講演会場の様子）



◆八戸市津波防災センター（外観）



講演会の様子① 受付（八戸東1・2地区の皆さん）



② 菅原孝明副会長の挨拶



③ 第1部（講義の様子）



④ 第2部（講義の様子）



⑤ 第2部（グループワークの様子）



⑥ 第2部（発表の様子）



⑦ 第2部（発表の様子）